

授業科目名 (英文名)	電子工学セミナー (Advanced Seminar on Electronic Engineering III)	科目区分 対象学生	
単位数	2.00	開講年次・ 学期	1、2、3年次・前期
担当教員	相河 聡 中嶋 誠二 神田 健介 前中 一介	所属	工学研究科
オフィス・場所		連絡先	
講義目的及び到達目標	<p>講義目的 電子回路学、通信工学関連分野において専門性の高いセミナーを行い、学生が独立した研究者に育つように教育する。</p> <p>到達目標 電子回路学、通信工学関連分野で、理解を深める。</p>		
講義内容・授業計画	<p>講義内容 電子回路学、通信工学関連分野において重要な諸項目について、オムニバス形式でセミナーを行う。</p> <p>授業計画</p> <p>担当：相河聡 教授 デジタル無線通信システムを理論的に扱い、個別技術として変復調、マルチプルアクセス方式についてセミナーを行う。</p> <p>担当：前中 一介 教授 低電圧低消費電力アナログ回路、ミックスドシグナル回路についてセミナーを行う</p> <p>担当：中嶋 誠二 准教授 次世代メモリデバイスに関する最新技術についてセミナーを行う。</p> <p>担当：神田 健介 准教授 機能性材料とMEMSに関連した最新技術についてセミナーを行う。</p>		
テキスト	各教員の指示による		
参考文献			
成績評価の基準・方法	<p>講義目的・到達目標に記載する事項について十分習得した者に単位を授与する。同事項に関する到達度に応じてSからCまで成績を与える。</p> <p>課題演習、口頭試問などを総合して評価し、評点で60%以上を合格とする。</p>		
履修上の注意・履修要件	<p>「授業科目一覧」に記載の履修要件に従う。</p> <p>新型コロナウイルス感染症に伴う特例措置に基づく遠隔授業 ・当授業は、原則全ての授業を対面で実施する予定ですが、履修者人数によっては、新型コロナウイルス感染症対策として、履修者を複数の教室に分けて教室間をオンラインで繋ぐ方法や、対面授業と自宅でのオンライン授業を隔週実施する方法とする場合があります。自宅等でオンライン授業の受講を視聴できる通信環境(PC・タブレット等の端末やWi-Fi環境)が必要となる場合があります。最終的な授業方法は履修登録後に決定 ・連絡します</p>		
実践的教育	該当しない		
備考	本学の配付資料を参照してください。		